

証券コード：6567

2022年8月29日

# 事業計画及び成長可能性に関する事項



株式会社 SERIO ホールディングス  
代表取締役社長 若瀨 久

家族を笑顔に!  
**serio**

1. **会社概要**
  2. **事業環境**
  3. **2022年5月期 通期業績見通し**
  4. **中期経営計画2023~2025**
  5. **主なリスクと対応策**
- 参考資料**

社名	株式会社SERIOホールディングス
設立	2016年6月1日
代表者	若濱 久
資本金	693,263千円
従業員数	正社員 837人 パートタイマー等 2,119人 (2022/5月末時点 連結)
本社所在地	大阪市北区

## 《主要グループ会社》

社名	株式会社セリオ
設立	2005年6月24日

上場証券取引所 東証グロース (証券コード: 6567)



『SERIO』 ポルトガル語で『まじめ』という意味

- |       |     |   |
|-------|-----|---|
| 2005年 | 6月  | 大阪市に(株)セリオ（資本金10,000千円）を設立<br><b>子育て中の既婚女性の人材派遣を主とした就労支援事業を開始</b> |
| 2010年 | 3月  | <b>小学生を対象とした放課後事業を開始</b>  |
| 2012年 | 4月  | <b>未就学児童を対象とした保育事業を開始</b>   |
| 2013年 | 12月 | 大阪市北区、淀川区で児童いきいき放課後事業の受託運営を開始                                     |
| 2014年 | 4月  | 当社初の認可保育園を大阪市都島区に開設   |
| 2016年 | 6月  | (株)SERIOホールディングス（資本金10,000千円）を設立し、(株)セリオを完全子会社化                   |
| 2017年 | 10月 | 就労支援事業の新ブランド“sacaso”（サカソ）の運用を開始                                   |
| 2018年 | 3月  | 東京証券取引所マザーズ市場（現 グロース市場）に上場  |
| 2020年 | 12月 | (株)セリオの子会社である(株)クオーレを(株)セリオガーデンに社名変更 2021年1月より緑化事業開始              |
| 2022年 | 4月  | 放課後144施設 保育42施設 合計186施設運営   |

## Vision

# 「家族の笑顔があふれる幸せ創造カンパニー」

## Mission



仕事と家庭の両立応援



未来を担う子どもたちの成長応援

## 就労と育児の両面から女性の活躍を支援

### 働く『機会』の創出

パートタイマー型派遣で  
ライフステージに合わせた働く「場」を提供

就労支援事業  
(派遣・請負・紹介)

### 働く『環境』の創出

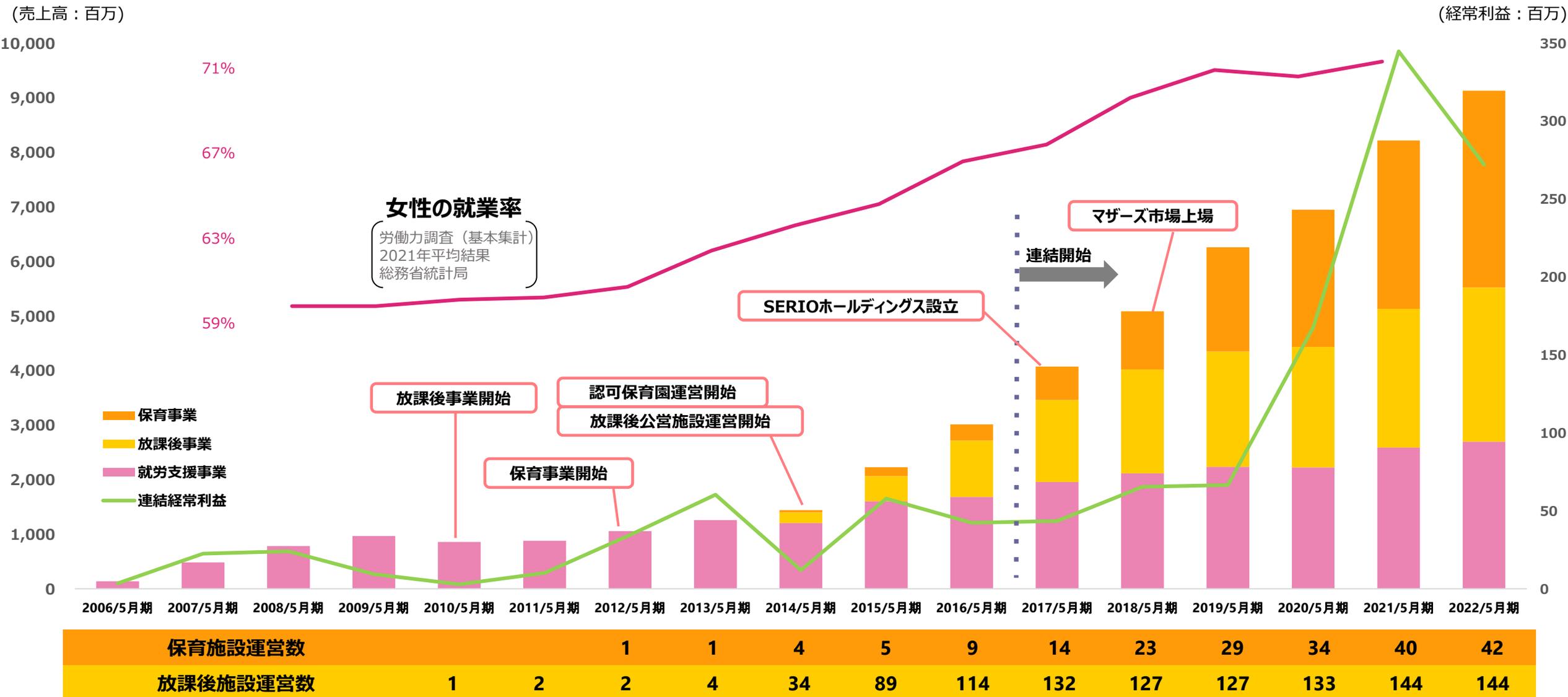
子どもたちの安心・安全な  
居場所を提供  
働く「時間」を創出

放課後事業  
(学童クラブ運営)

保育事業  
(保育園運営)

緑化事業  
(園庭芝生化)

保育セグメント



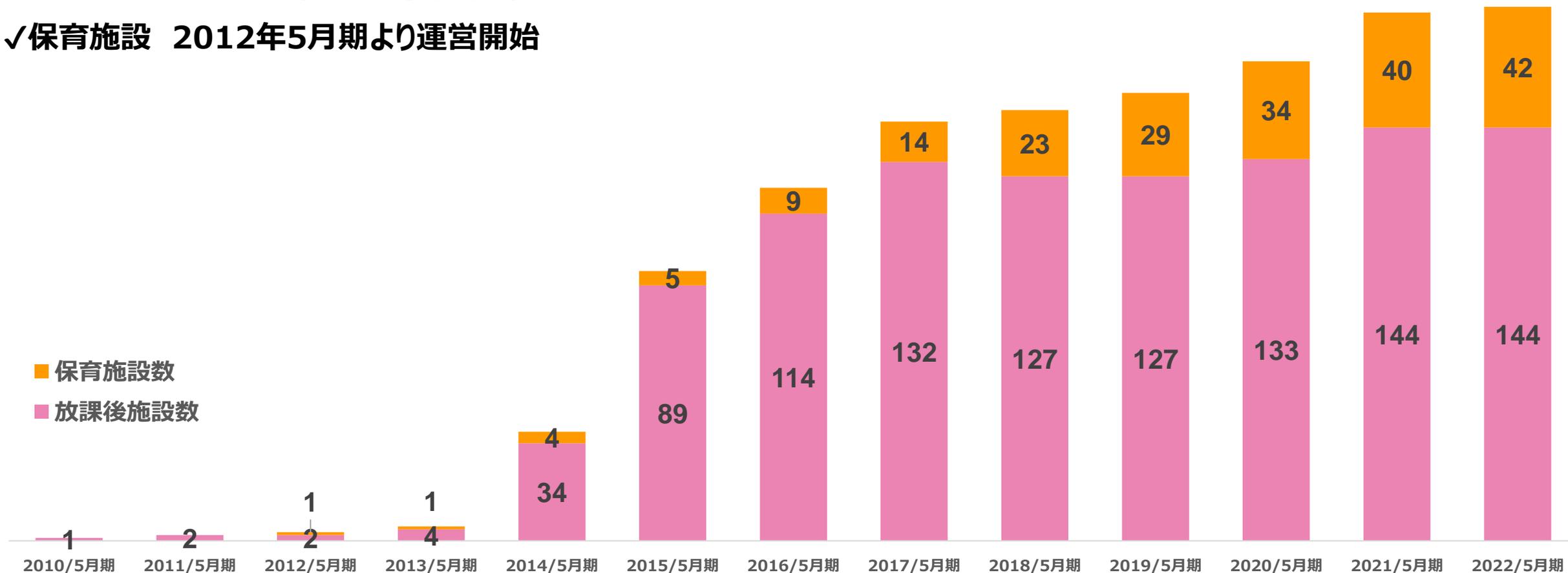
→セグメントごと売上高…2014/5月期以降（2010/5月期～2013/5月期は合算）

→2016年1月監査法人契約開始

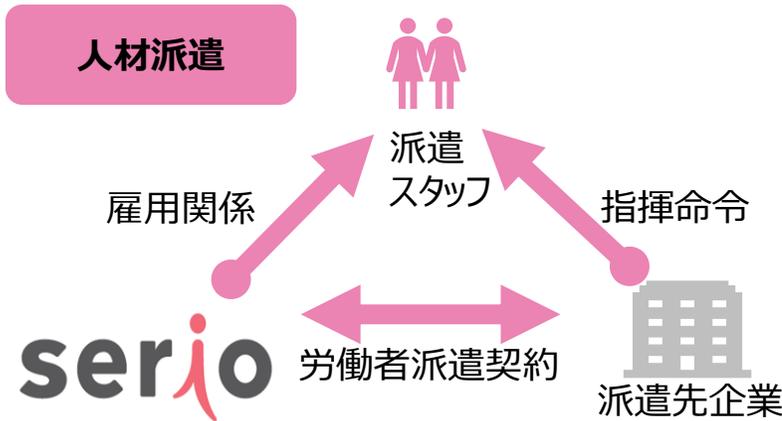
✓2022年5月末現在、放課後144施設、保育42施設 計186施設運営（前年比+2）

✓放課後施設 2010年5月期より運営開始

✓保育施設 2012年5月期より運営開始



就労支援事業	放課後事業	保育事業
人材派遣・業務委託契約・業務請負契約・人材紹介	公設受託放課後施設・私立小学校アフタースクール・民間アフタースクール ・年度ごとに自治体からの運営委託契約	認可保育園・小規模認可保育園・企業主導型保育園・地域子育て支援施設 ・毎月の <b>在籍園児数</b> をもとに自治体からの運営補助金が決定



	2022年5月期 売上比率
人材派遣	64.4%
業務委託	35.4%
人材紹介	0.3%

	2022年5月末時点 施設数
公設放課後	133
私立小学校	10
民間	1

	2022年5月末時点 施設数
認可保育園	26
小規模認可保育園	11
企業主導型保育園	3
地域子育て支援施設	2

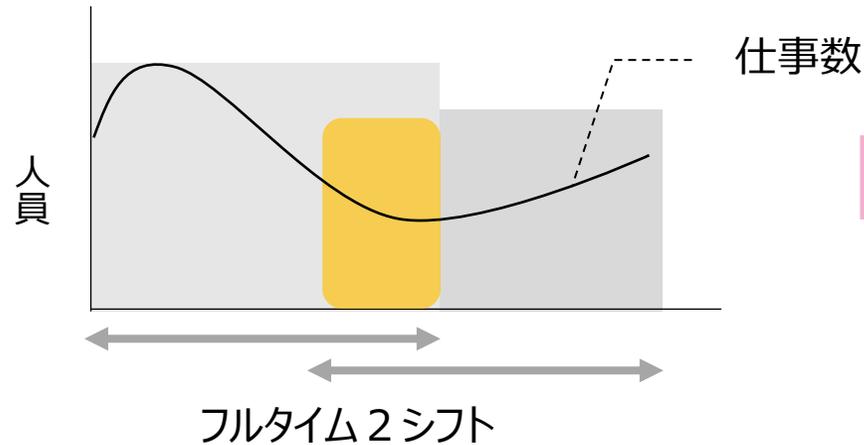
# 就労支援事業 パートタイマー型派遣の活用モデル

派遣先企業：日次・週次・月次・年次での業務効率と人件費効率を同時に向上

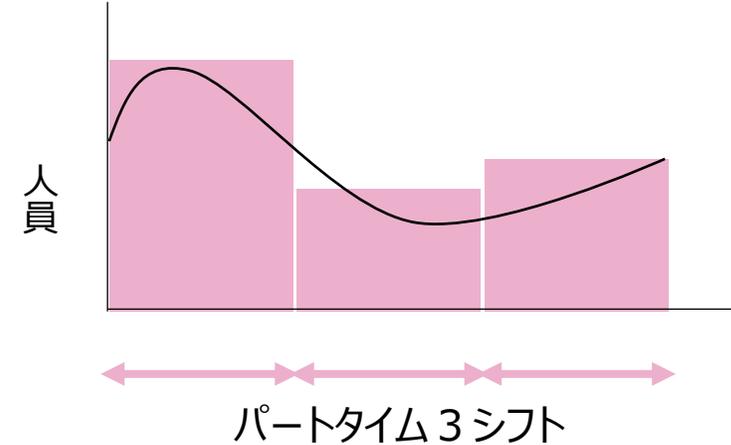
派遣登録スタッフ：1日3時間勤務や週3日勤務等、仕事と家庭を両立した働き方を実現

時間対応

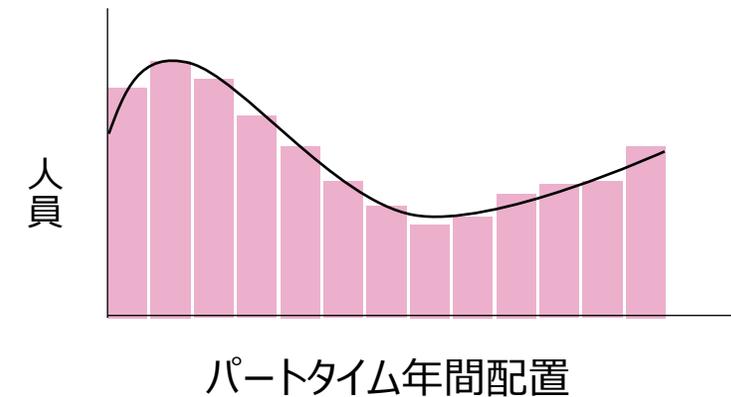
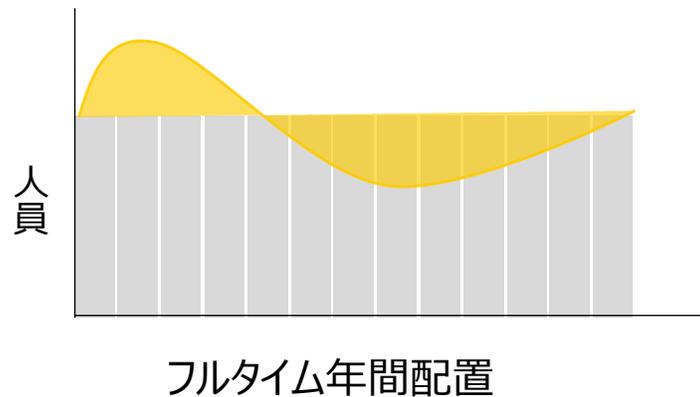
■ 従来のフルタイム型シフト



■ セリオのパートタイマー型シフト



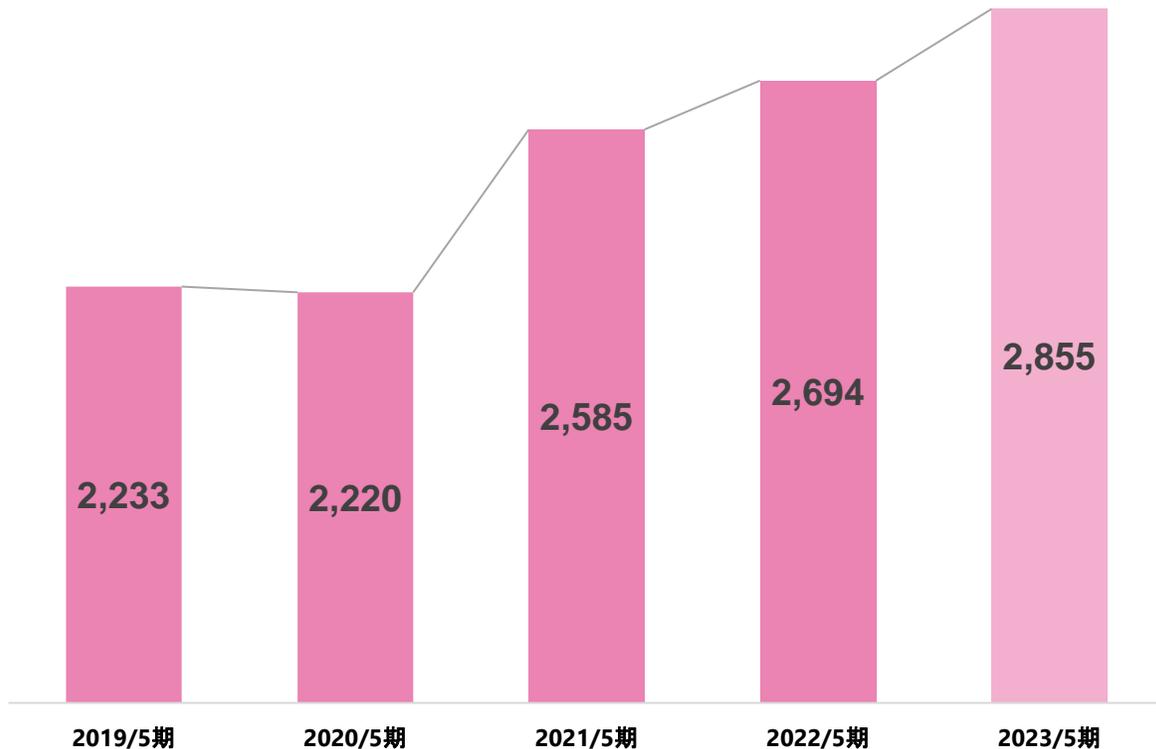
年間対応



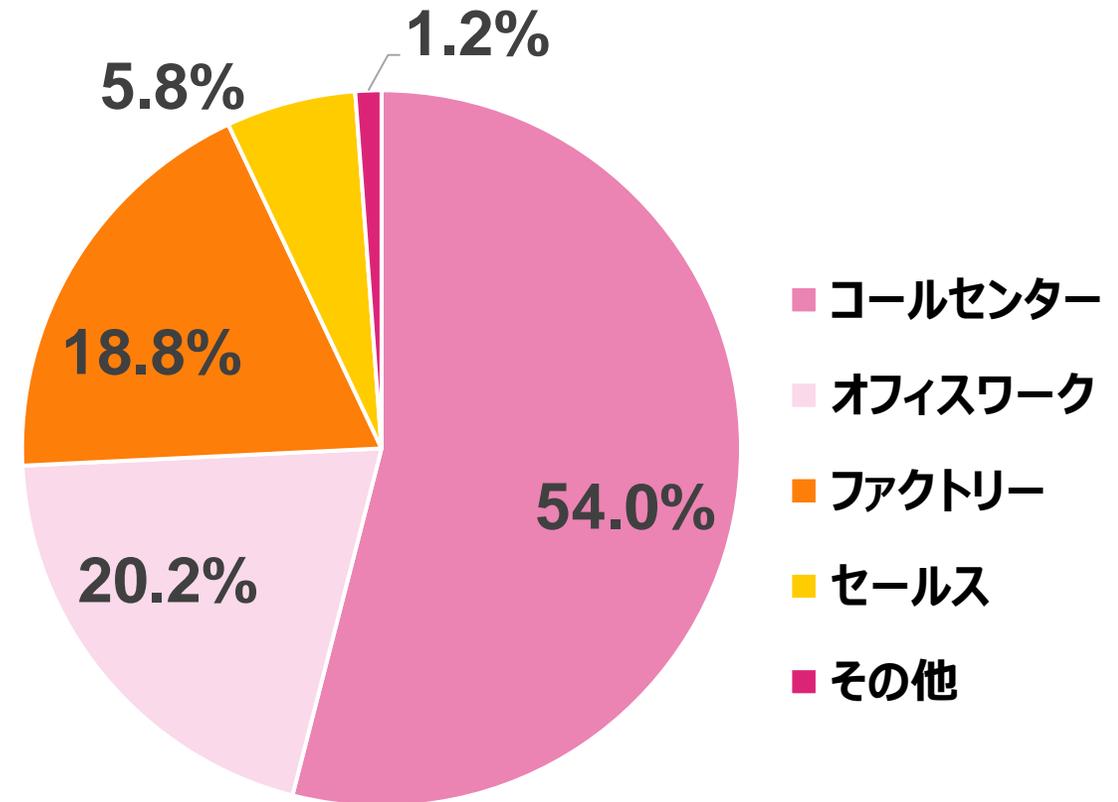
# 就労支援事業 売上計画と業種内訳

- ✓2023年5月期 過去最高売上を計画
- ✓パートタイム就労と相性の良いコールセンター業務が過半数を占める
- ✓コールセンター業務は大手家電メーカー修理受付等

<売上高推移（百万円）>

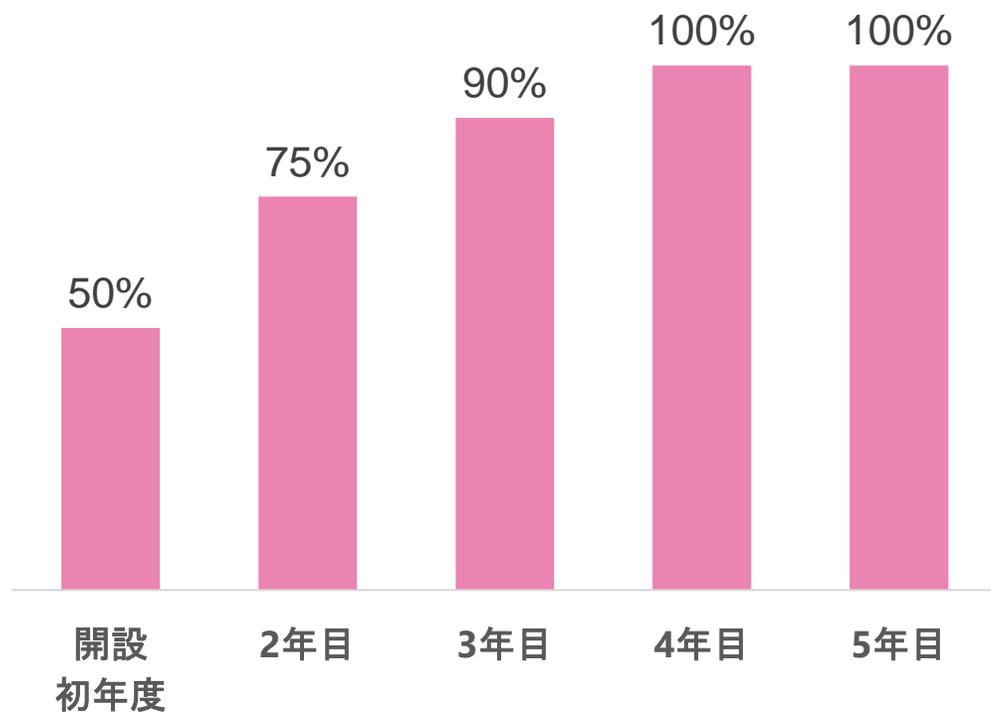


<2022/5月期 業種別売上高比率>

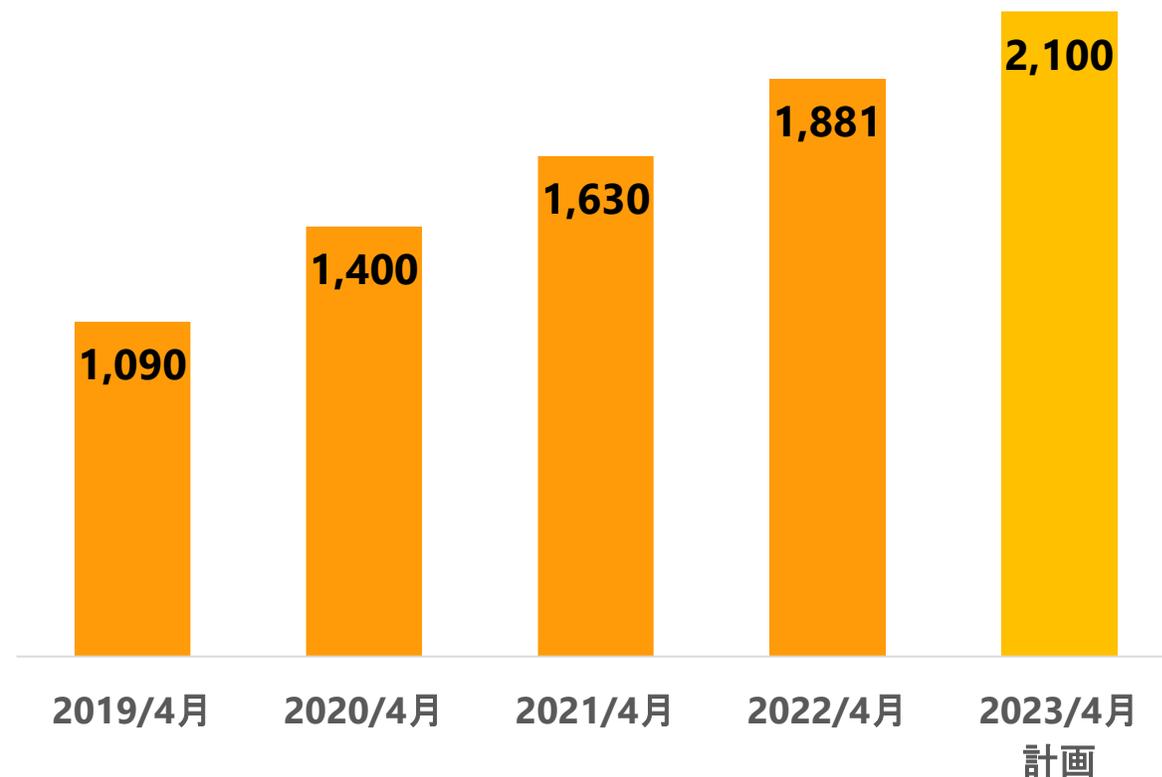


- ✓2023年5月期計画はコロナ影響による利用控えを想定せず
- ✓年度途中での園児数増に向け、引続き月次で保育園児数のKPI設定とモニタリングを実施していく
- ✓新規開設初年度は「0、1、2歳児」の受入れが主→年度を追うごとに充足率が上がる
- ✓売上は園児数と比例

### <園児数充足モデル>



### <当社園児数推移>



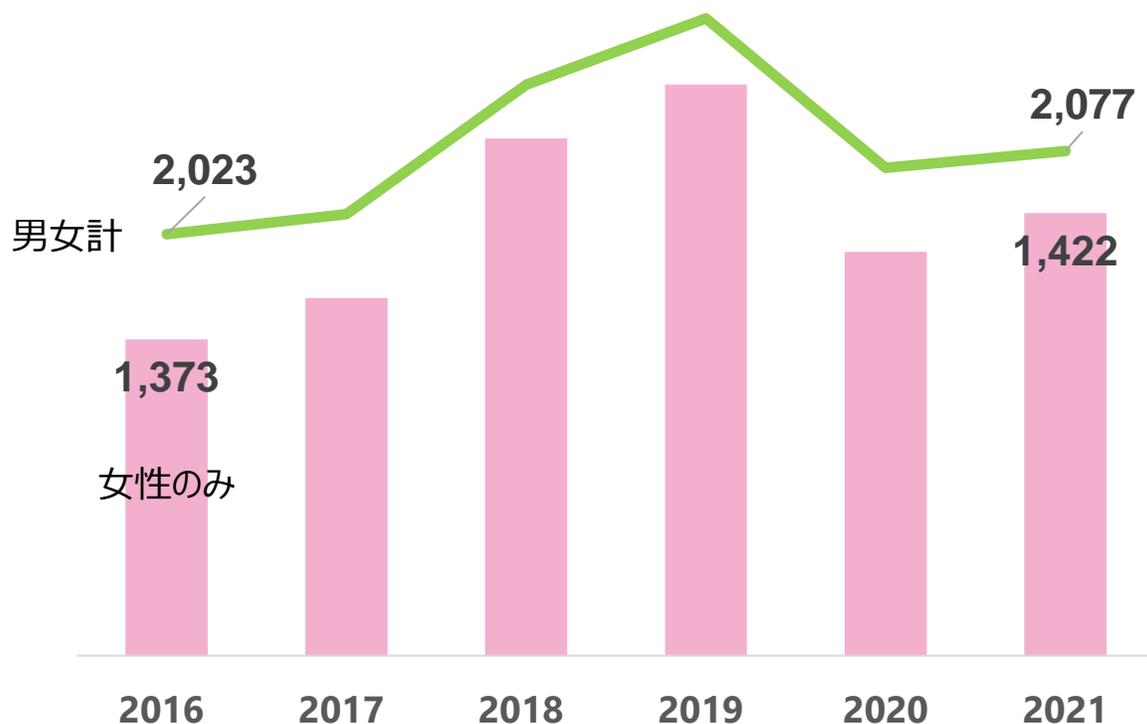
内閣府は 保育、放課後の受け皿確保をベースに  
2025年女性就業率82%と目標設定（2021年71.3%※）  
**当社事業領域は政策とリンクしている**

政府の動き	政策カテゴリ	女性就業	育児両立支援制度の確立	
			保育	放課後
	現行政策	女性就業率80%	2020年度末 待機児童解消 ✓目標達成できず	2023年度末 受入児童数 +30万人 学童クラブ定員拡大
	新たな目標 2020年12月発表 「新子育て安心プラン」 新たな閣議決定	2025年 女性就業率82%	2024年度末 園児数 +14万人分 受け皿整備	—
	2023年4月 こども家庭庁創設	こどもの視点・子育て当事者の視点に立った政策の企画立案・総合調整等		
	当社事業	就労支援事業	保育事業	放課後事業

※総務省統計局 労働力調査（基本集計）2021年平均より

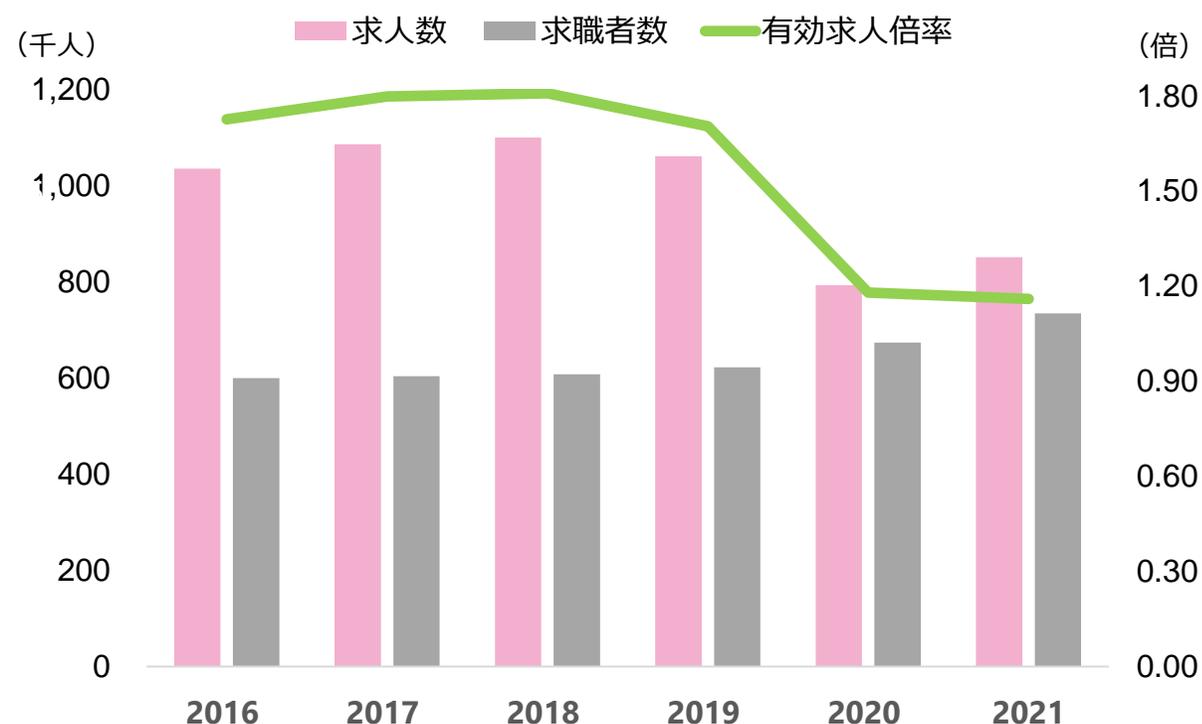
非正規従業員の就業者数はコロナ下の2020年に減少したものの、2021年増加に転じた。  
求職者も増加しており、派遣スタッフは従来と比較し採用しやすい環境となっている。

＜非正規の職員・従業員数推移（万人）＞



厚生労働省「労働力調査 2021年度」より

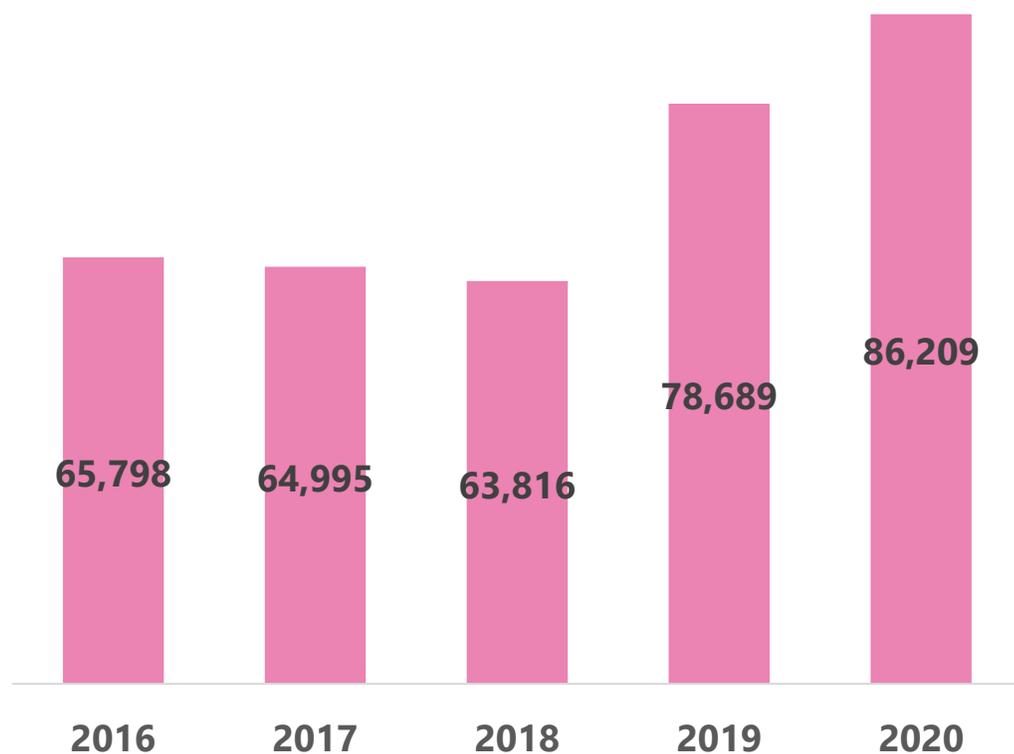
＜パートタイマーの求人・求職者数推移＞



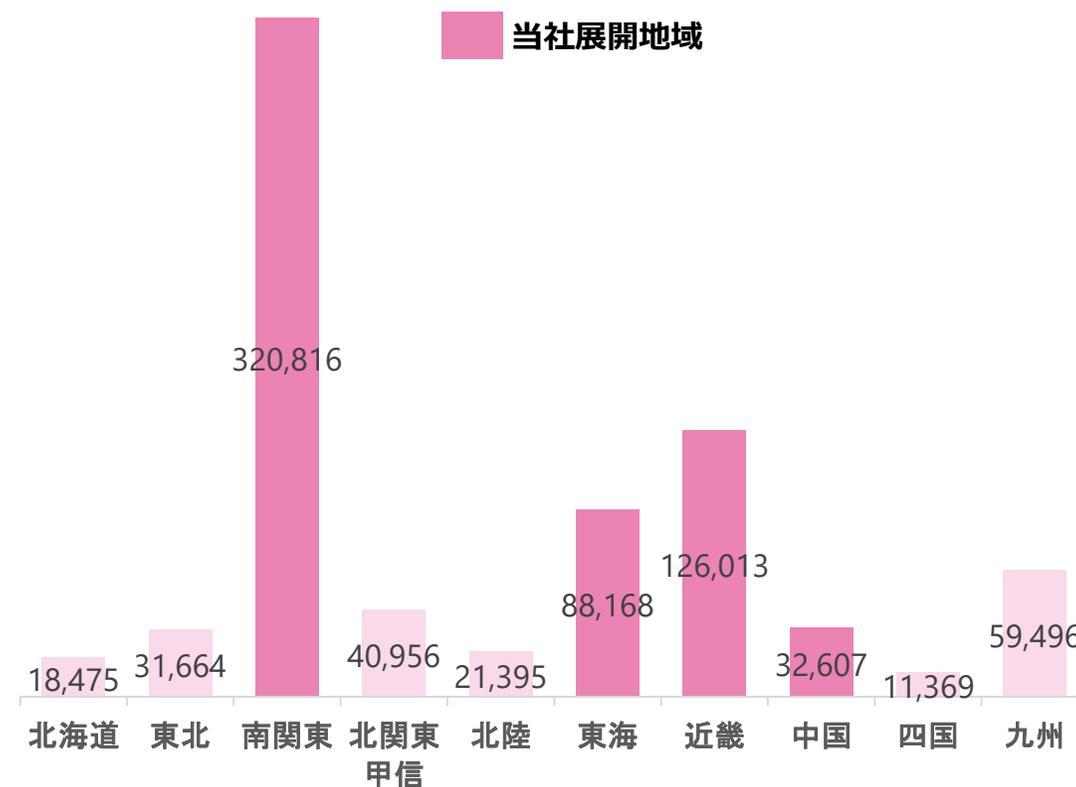
厚生労働省「一般職業紹介状況[実数]（パート）」より

人材派遣市場は拡大傾向にあり2020年度は8.6兆円規模。当社は派遣先の多い地域に支店展開している。

<人材派遣業 売上高推移>



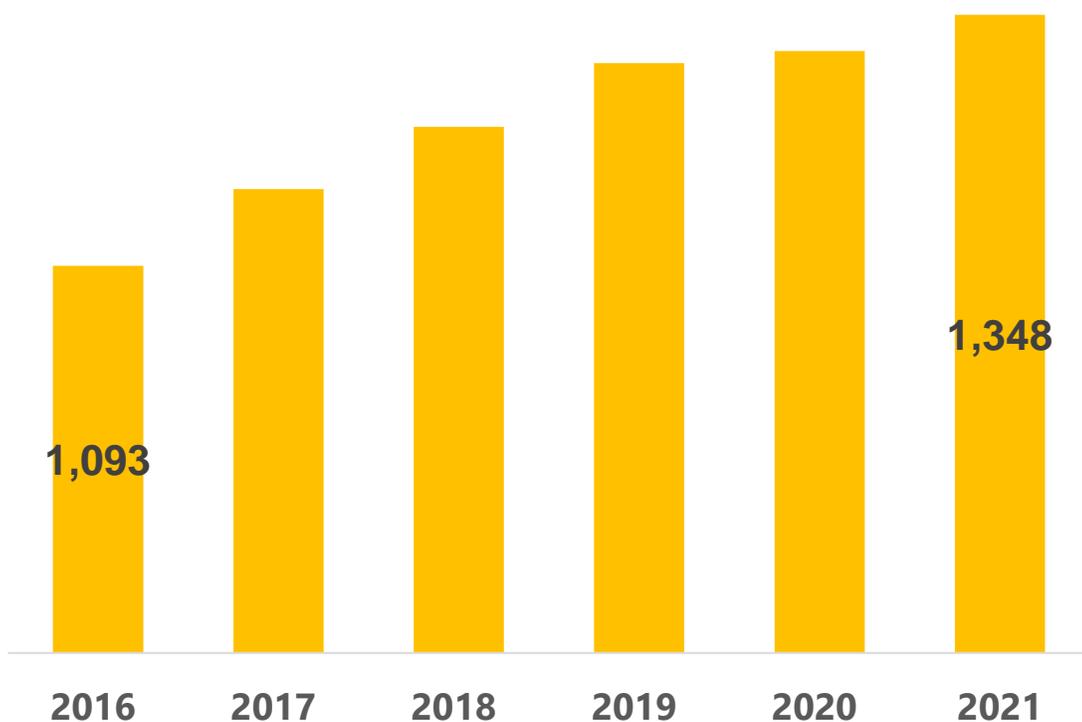
<地域別派遣先件数（2020年）>



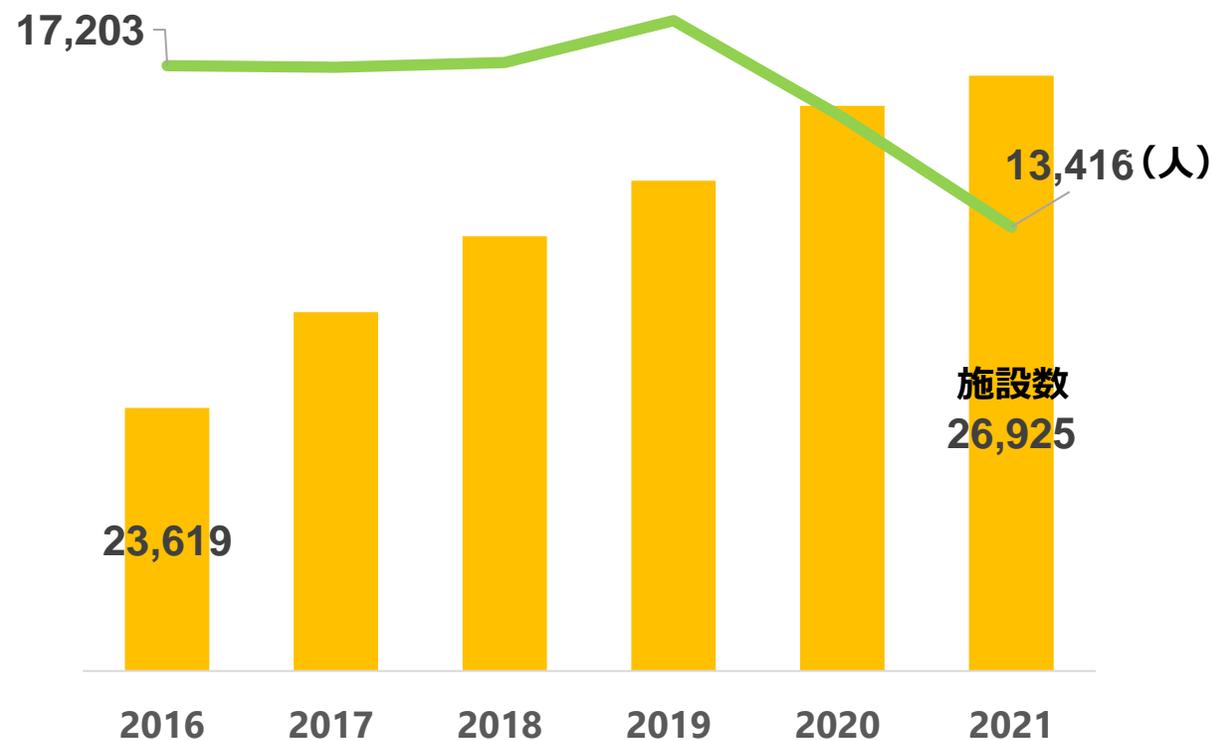
厚生労働省「令和2年度 労働者派遣事業報告書の集計結果（速報）」より

登録児童数の増加に伴い、学童施設数は増加。2020年以降、コロナ影響による利用控えにより全体の待機児童数は減少したものの、需要には追いついていない状況。今後の市場拡大余地が大きい。

<登録児童数の推移（千人）>



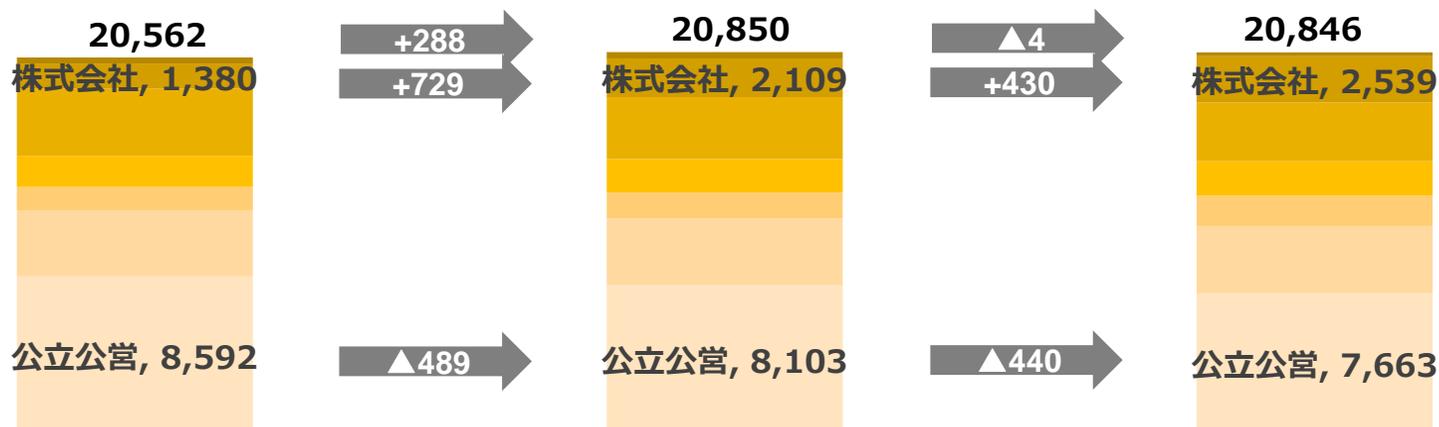
<学童施設数と待機児童数（人）の推移>



厚生労働省「2021年放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）の実施状況（2021年5月1日現在）」より

民間企業による施設運営数は公立公営の減少を補うかたちで増加傾向。公立民営の増加数を株式会社運営の増加分でカバー。当社は公立民営の運営事業者として位置する。

<公立学童施設の設置・運営主体別クラブ数>

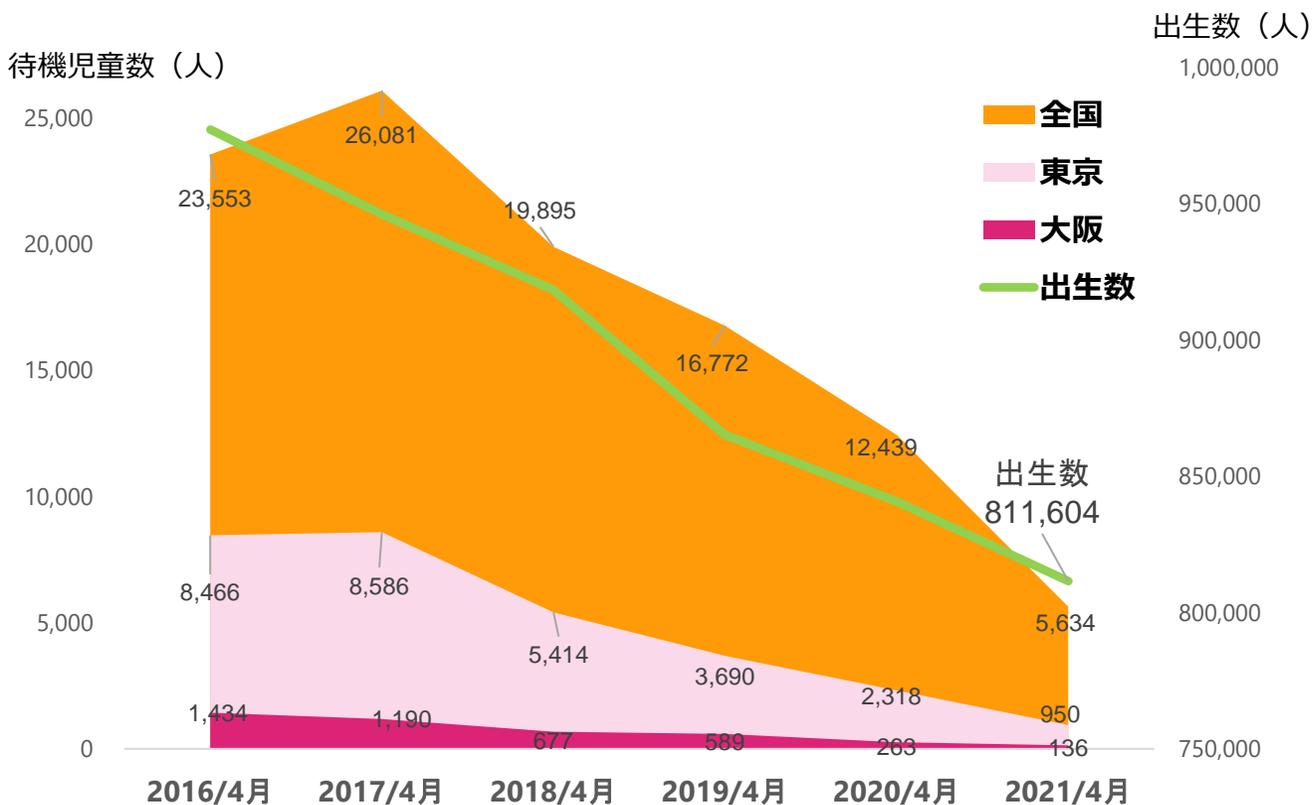


	2019年	2020年	2021年
■ 学校法人・その他	328	346	214
■ 株式会社	1,380	2,109	2,539
■ 運営委員会・保護者会	3,667	3,381	3,198
■ NPO法人	1,707	1,835	1,878
■ 公益社団法人・任意団体等	1,302	1,412	1,661
■ 社会福祉法人	3,586	3,664	3,693
■ 公立公営	8,592	8,103	7,663
<b>公立民営前年増減</b>	<b>+777</b>	<b>+436</b>	

厚生労働省「2020年放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）の実施状況（2020年7月1日現在）」及び「2021年放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）の実施状況（2021年5月1日現在）」より

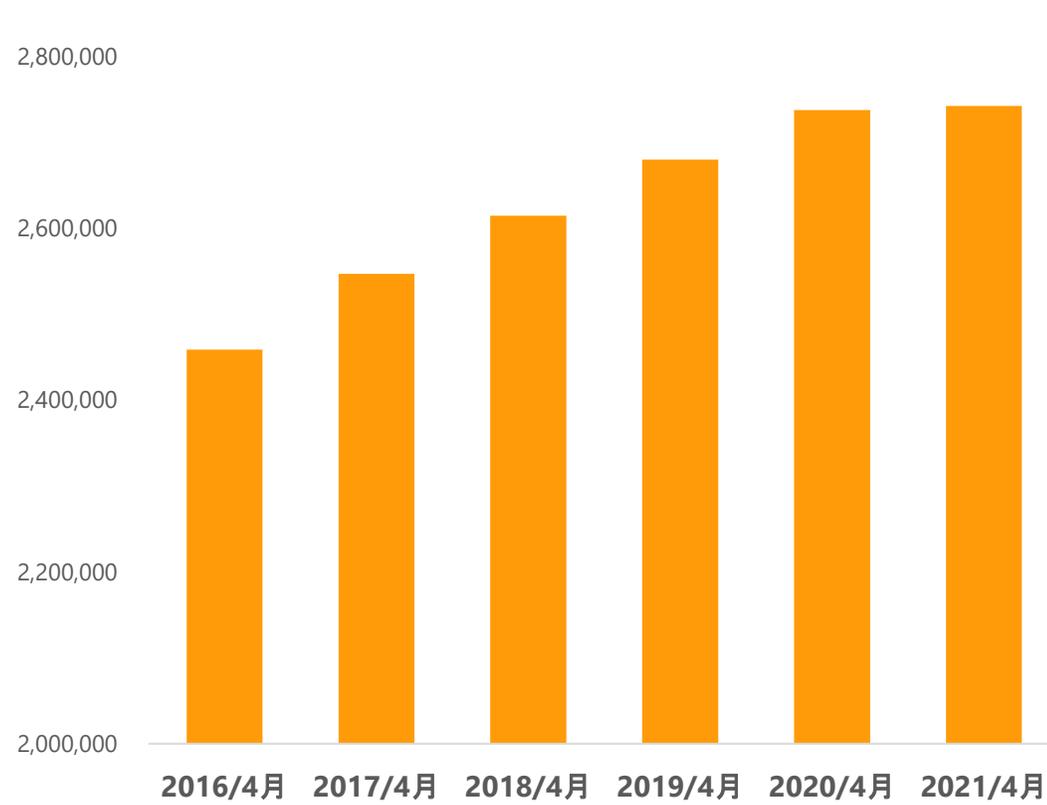
今後子どもを対象とする市場は縮小すると想定される。待機児童数はコロナ禍の2021年4月は前年より半減以下となるも、女性の就業率上昇に伴い保育園の利用児童数は増加し続けている。当社は需要の高い地域に展開していく。

<待機児童数・出生数の推移（人）>



厚生労働省「令和3年（2021）人口動態統計月報年計（概数）の概況（令和3年）」より

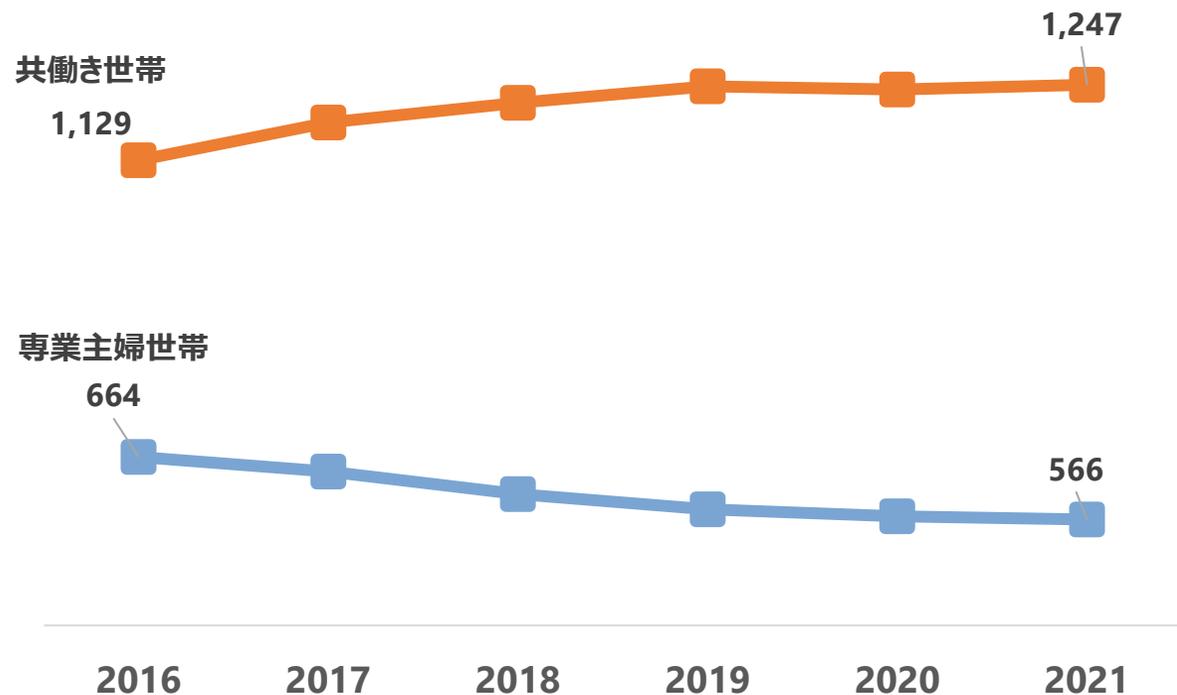
<保育所等利用児童数の推移（人）>



厚生労働省「保育所等関連状況取りまとめ（令和3年4月1日）」より

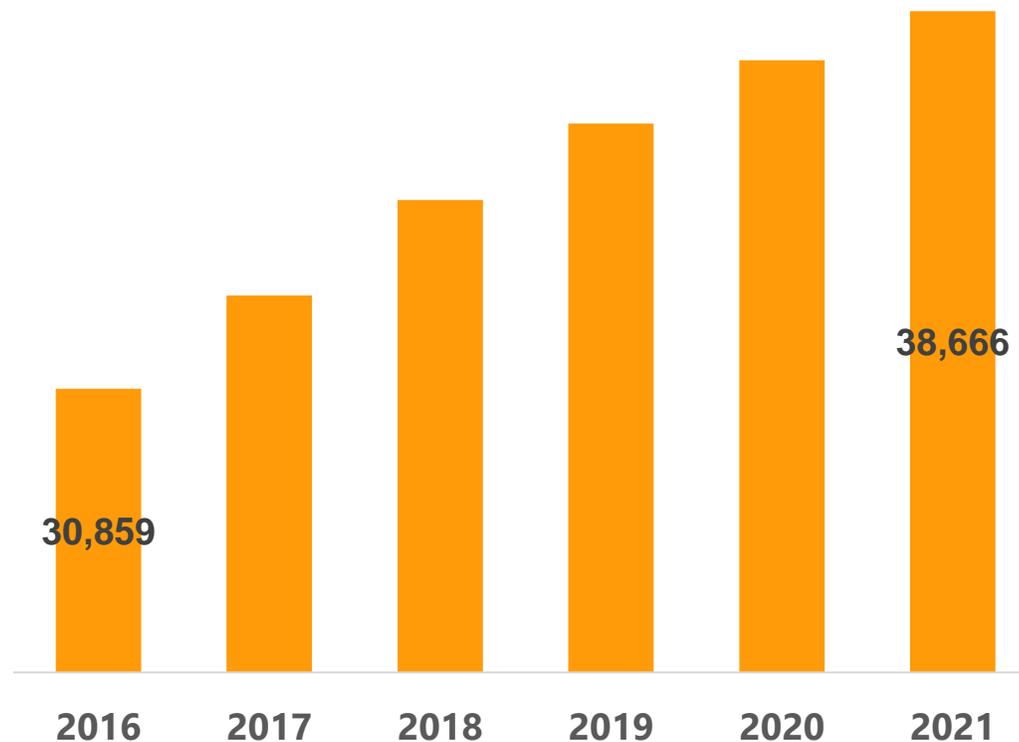
共働き世帯は増え続け、専業主婦世帯の倍以上の水準で推移。保育需要の高まりにより施設数は増加し続けている。

＜共働き世帯数の年次推移＞



総務省「労働力調査（詳細集計）」より

＜保育所等施設数の推移＞

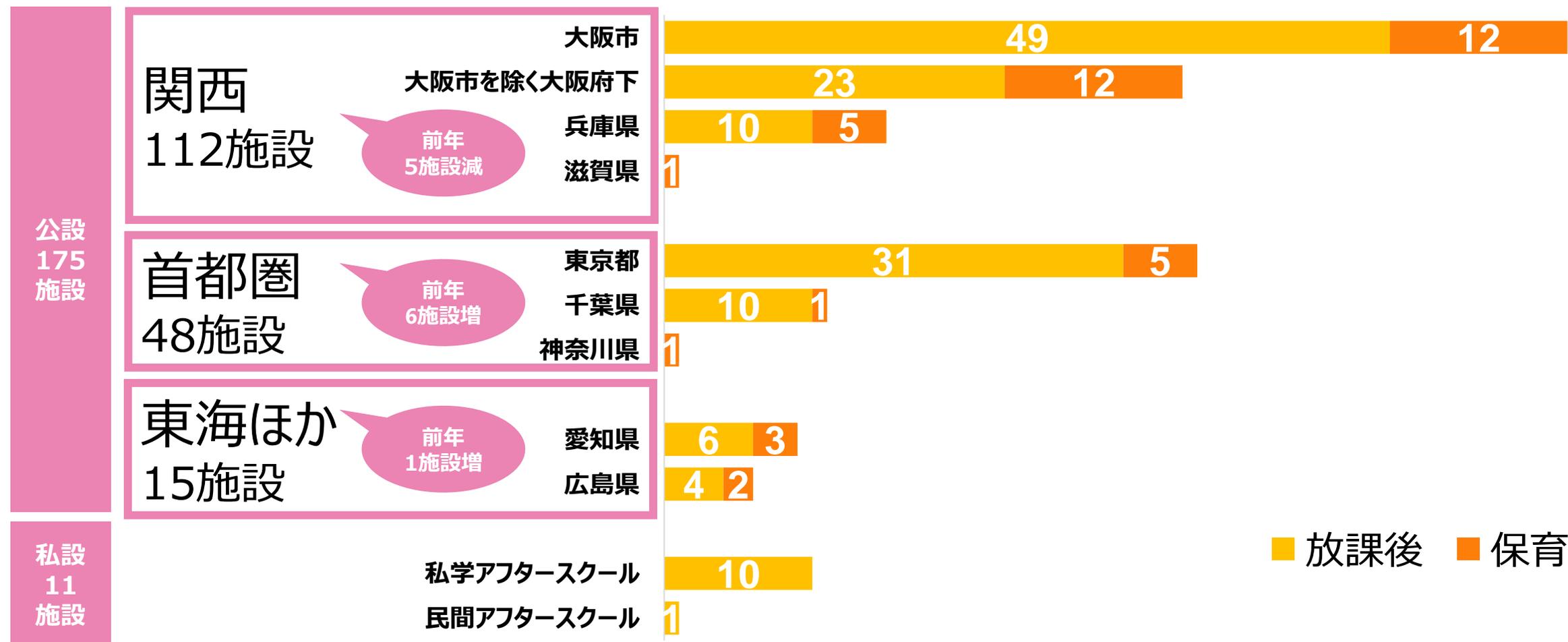


厚生労働省「保育所等関連状況取りまとめ（令和3年4月1日）」より

## 当社運営施設の内訳（2022年5月末現在 計186施設※うち公設は以下枠囲み175施設）

✓ビジネスモデル上、4Q（4月）に新規開設が集中する

✓関西、首都圏を中心に事業を展開。参入障壁が高い自治体向けビジネスにおいて、競争力となる豊富な運営実績を有する



- ✓放課後・保育：施設運営の正常化に伴い、労務費増加
- ✓放課後：コロナ対応優先の自治体において公募案件数が減少し新規施設獲得に影響
- ✓保育：育休からの復職意向は想定より強いと思われ、前年のようなコロナ影響による利用控えは見られず

	2022年5月期		2021年5月期	
	影響	前年比	業績影響	影響額
全社共通	大きな影響なし	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通費、出張費などの費用減少</li> <li>・東京オフィス統合、フリーアドレス化</li> </ul>	通期_東京オフィス賃料削減▲8百万
就労支援		—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・売上減は派遣先企業によって1Q~通期に影響が及んだ</li> <li>・WEB登録率上昇（WEB登録率94%）による採用費減</li> <li>・コロナ禍でのニーズが高い事業・企業の新規獲得、既存領域拡大</li> </ul>	既存取引の拡大及び新規取引が期首想定を大きく上回った
放課後	自治体の公募案件数が減少	労務費比率+2.7% 採用費前年比+1.4% （2021/5期 11施設増加影響含む）	開設時間減少による売上減。例年実施の夏休み短期スタッフ採用を見送り。既存人員で対応→労務費・採用費減	通期 売上影響額▲40百万 労務費影響額▲82百万
保育 ※セリオガーデン除く		労務費比率+1.7% 採用費前年比△18.3% （2021/5期 6施設増加影響含む）	6月小学校休校継続により、きょうだい児の家庭保育協力要請実施	通期での影響は軽微

- ✓増収増益を見込む 売上高は過去最高の更新を目指す
- ✓足元の原材料価格、光熱費等の高騰を織り込んだ計画
- ✓持続的な成長を見据え、新規事業、人材投資、ICT投資などは継続する

(百万円)

	2023/5期計画	構成比	前年増減率	2022/5期	
				実績	構成比
売上高	<b>9,640</b>	100.0%	+5.6%	9,130	100.0%
売上原価	<b>7,849</b>	81.4%	+4.7%	7,499	82.1%
売上総利益	<b>1,790</b>	18.6%	+9.8%	1,631	17.9%
販売費及び一般管理費	<b>1,490</b>	15.5%	+6.6%	1,397	15.3%
営業利益	<b>300</b>	3.1%	+28.5%	233	2.6%
経常利益	<b>300</b>	3.1%	+10.2%	272	3.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	<b>195</b>	2.0%	+12.4%	173	1.9%

✓全セグメント過去最高の更新を見込む

✓保育事業は2022/5期の3施設増、既存園の園児数増加が売上に寄与する見込み

(百万円)

	2023/5期計画	2022/5期実績	増減率
就労支援事業	<b>2,855</b>	2,694	+5.9%
放課後事業	<b>2,895</b>	2,824	+2.5%
保育事業	<b>3,890</b>	3,610	+7.7%
合計	<b>9,640</b>	9,130	+5.6%

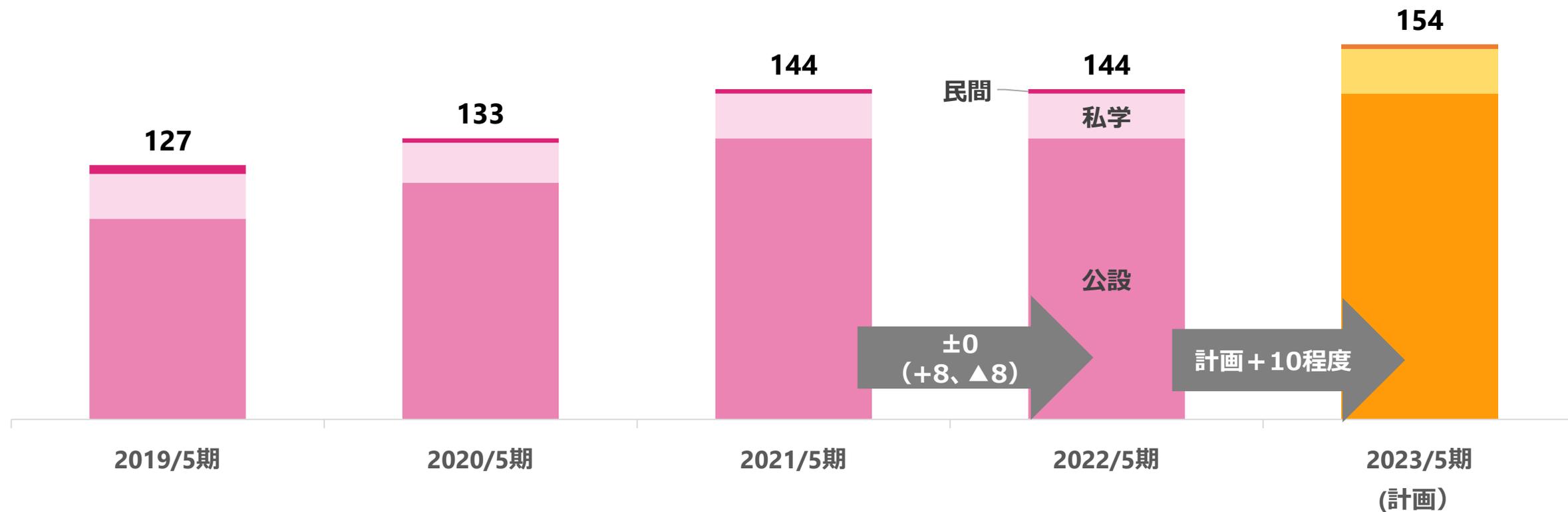
✓2023年5月期に10施設程度の開設を目指す

✓2022年5月末 合計144の放課後施設を運営

増減内訳：増加…新規開設8施設（公設受託8） 減少…公設8施設（契約満了7、児童館閉館1）

✓当社初めての自治体である名古屋市に2施設開設

※利益重視の受託選定及びコロナ対応による自治体の公募案件減少

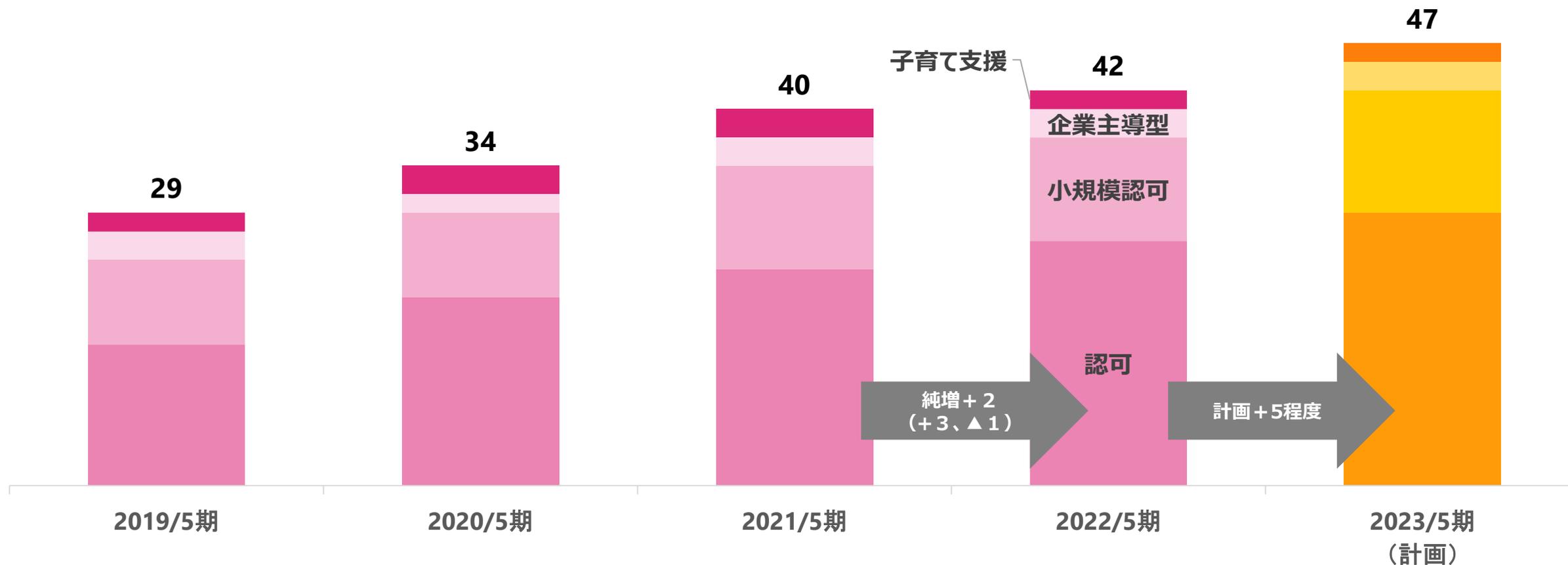


✓2023年5月期に5施設程度の開設を目指す

✓2022年5月末時点の施設数 合計42の保育施設を運営

増減内訳：増加…新規開設3施設（認可3）、減少…契約満了▲1施設（子育て支援施設）

✓当社初めての自治体である名古屋市に認可保育園2施設開設





## 【事業構造】



保育園、幼稚園等への  
芝生施工・定期メンテ



施工費・メンテ費

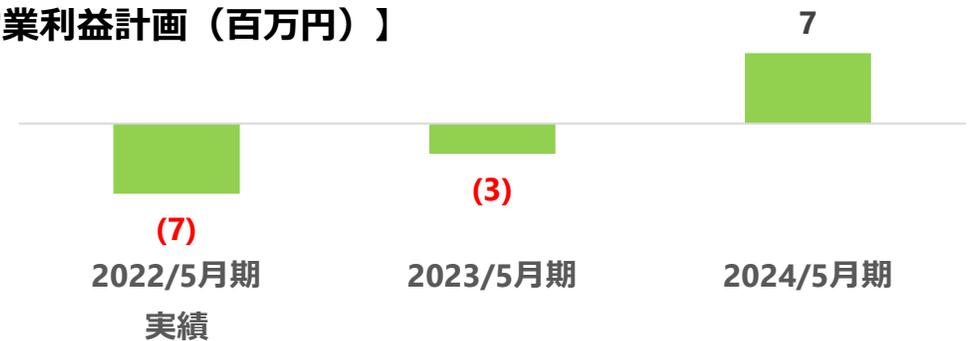


保育園 + 幼稚園  
4万施設以上  
小・中・高・大  
3.5万施設

## 【ビジネスモデルと事業計画】

- ✓ビジネスモデル上、1Q（～7月）に実績が集中するが、今後、春施工に向けた準備を進めていく
- ✓施工顧客のメンテナンスはストック型のため安定収益を見込む
- ✓2022年5月期…売上計画は達成、利益計画は新規施設の開拓が順調に進み、赤字幅が縮小した
- ✓2023年、2024年営業利益計画…東京への進出や人材強化計画により、前年に策定した計画より保守的に変更

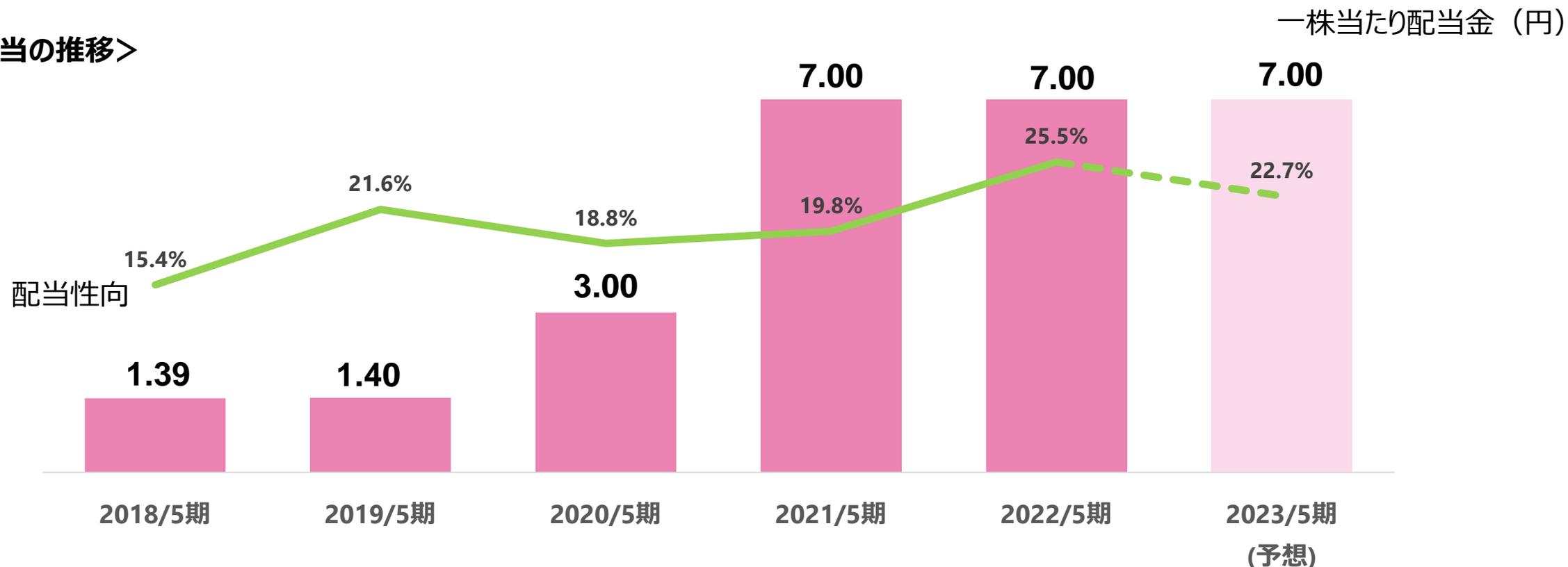
## 【営業利益計画（百万円）】



2022/5月末 施工・管理 施設数	18施設
2023/5月期 新規施工予定	20施設 ・上記に加え春施工案件の獲得を目指す ・高校グラウンド大型受注済 ・東京進出により首都圏エリア拡大開始

- ✓業容拡大に向けた投資ならびに内部留保の充実を図りながら、継続的・安定的に配当を行うことを基本方針とする
- ✓配当性向20%を当面の目標とする
- ✓2023年5月期は、配当政策の基本方針に基づき、安定的な還元を継続するため、2022年5月期と同額の7円を予定

## <当社配当の推移>



※2020/10/1付\_株式分割1：2実施  
 グラフの2020年5月期以前の実績は、株式分割後の値で換算

# “家族の笑顔”があふれる豊かな未来へ

持続可能な社会の実現のため、全ステークホルダーとの共生を原点にESGに取り組んでいます。

Environment 環境	Social 社会		Governance 企業統治
<ul style="list-style-type: none"> <li>● ICT化によるペーパーレス化推進               <ul style="list-style-type: none"> <li>● 放課後施設での廃材を再利用した工作プログラム実施</li> </ul> </li> <li>● 保育施設への節水機器の設置               <ul style="list-style-type: none"> <li>● 保育園・幼稚園等の園庭芝生化事業</li> </ul> </li> </ul>	<p>ワーク・ライフ・バランス</p>	<p>テレワーク制度 恒久化 時差出勤制度 恒久化 不妊治療休暇制度 年間休日125日以上 時間有給休暇制度 積立有給休暇制度 カムバック制度 ノー残業DAY 男性育休取得促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 社外取締役3名（37.5%）</li> <li>● 女性取締役1名（12.5%）</li> <li>● リスクマネジメント委員会設置</li> <li>● コンプライアンス委員会設置               <ul style="list-style-type: none"> <li>● 社内通報制度</li> </ul> </li> <li>● コンプライアンス研修実施</li> <li>● 譲渡制限付株式報酬制度</li> </ul>
	<p>女性活躍推進</p>	<p>女性管理職比率69.2% ※1 育児関連福利厚生拡充</p>	
	<p>障がい者雇用促進</p>	<p>「tiku☆tiku」の創設 ※2</p>	
	<p>従業員健康促進</p>	<p>女性検診全額負担 社内禁煙制度 コロナワクチン接種休暇</p>	

※1\_2022/5月期実績

※2\_保育園向け手作りおもちゃ工房

# 2030年のセリオへ！

「家族の笑顔があふれる幸せ創造カンパニー」を目指し、持続可能な企業価値の向上に努めています。

SDGsへの取り組みを通して、事業の持続的な発展と新たな事業展開を推進しています。

4 質の高い教育を  
みんなに



●放課後施設で子どもたちにSDGsへの理解を促進するプログラムを実施しています。

17の目標に合わせて作成したオリジナルテキストを使用し、子どもたちがSDGsを身近に感じ、自らが考え行動できるようサポートを行っています。



5 ジェンダー平等を  
実現しよう



●すべての女性が出産や育児・介護を行いながら仕事を続けることができるよう、女性の就業と育児をサポートしています。

また、セリオグループで働くすべての従業員がキャリアを磨き、活躍できる働きやすい職場環境づくりに取り組んでいます。



8 働きがいも  
経済成長も



●保育士資格支援制度を制定し、キャリアアップを支援しています。

●花王グループカスタマーマーケティング株式会社様と連携し、安価で紙おむつの定額サービスを提供しています。

●保育園向けの手作りおもちゃを制作し、障がい者雇用の促進、保育士の業務負担軽減に取り組んでいます。



12 つくる責任  
つかう責任



●保育園給食における食品ロス量を計測し、低減させるための取り組みを行っています。栄養バランスを保ちながら、一人当たりの食料の廃棄量を削減していくことを目標にしています。

●印刷会社と提携し、余剰紙を提供いただき、放課後施設で活用しています。資源を再利用し、プログラムの充実に役立っています。



13 気候変動に  
具体的な対策を



●株式会社セリオガーデンを立上げ、保育園・幼稚園・学校への芝生の普及を行っています。芝生の特性である保湿性によるヒートアイランド防止対策を推進し環境問題の改善に取り組んでいます。



15 陸の豊かさも  
守ろう



放課後・保育事業において新設が寄与し前年より増収。保育事業において既存園含め園児数が計画を上回る。売上と経常利益は計画達成

(百万円)

	2022/5月期 計画	2022/5月期 実績	構成比	前年同期比 増減率	通期計画 達成率
売上高	9,000	<b>9,130</b>	100.0%	+11.1%	101.5%
就労支援事業	2,729	<b>2,694</b>	29.5%	+4.2%	98.8%
放課後事業	2,848	<b>2,824</b>	30.9%	+10.9%	99.2%
保育事業	3,423	<b>3,610</b>	39.5%	+17.0%	105.5%
売上原価	7,258	<b>7,499</b>	82.1%	+13.8%	103.3%
売上総利益	1,742	<b>1,631</b>	17.9%	+0.0%	93.6%
販売費及び一般管理費	1,467	<b>1,397</b>	15.3%	+8.0%	95.3%
営業利益	275	<b>233</b>	2.6%	-30.7%	85.0%
経常利益	270	<b>272</b>	3.0%	-21.1%	100.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	175	<b>173</b>	1.9%	-22.4%	98.9%

## ✓2025年5月期 関わる家族17万人の笑顔をつくる・・・売上高120億円 営業利益6.6億円をめざす

### 進捗状況・外部環境変化による見直し内容

- ・2022年5月期 コロナ影響による自治体の公募案件数減少により当初計画の施設を開設できず
- ・2023年5月期 足元の原材料価格・光熱費高騰をおりこむ
- ・コロナ影響により少子化がより一層進んだため、当初計画より施設開設を保守化
- ・放課後はドミナント展開により1施設あたり売上高・利益の効率UPをめざす

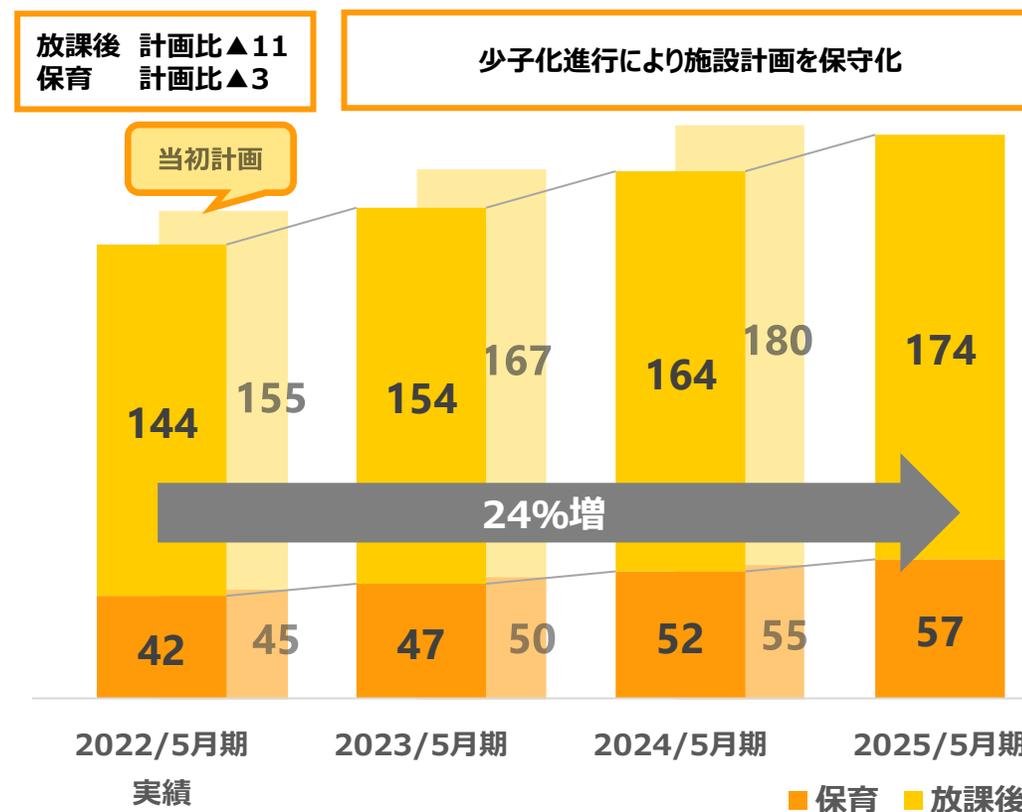
(百万円)

	実績	中期経営計画ローリング		
	2022/5月期	2023/5月期	2024/5月期	2025/5月期
売上高	9,130	9,640	10,800	<b>12,000</b>
営業利益	233	300	444	<b>660</b>
営業利益率	2.6%	3.1%	4.1%	<b>5.5%</b>

	中期経営計画（2022～2024）		
	2022/5月期	2023/5月期	2024/5月期
売上高	9,000	10,000	11,000
営業利益	275	370	534
営業利益率	3.1%	3.7%	4.9%



### ＜放課後・保育施設数 計画＞



○女性就業率上昇により求められるサービス（就労支援、放課後、保育）

△少子高齢化や働き方改革の進行は女性の就業を押し上げる一方、早期職場復職による保育施設のニーズは不透明

×中長期で子どもの数は減少、待機児童は減少する見込み

外部環境	外部環境詳細・根拠	傾向	当社事業との関連
女性活躍の進行	女性就業率 2025年82.5%目標	少子高齢化により 労働力人口の減少が進む	就労支援、放課後、保育
働き方改革の進行	働き方改革関連法施行 改正育児・介護休業法施行	多様な働き方が許容され 男女ともにワーク・ライフ・バランス 重視の働き方が増加	就労支援、放課後、保育
少子化の進行	2021年出生数81万人 前年より2.9万人減※	晩婚・晩産に加え コロナ禍での結婚・妊娠控え	放課後、保育
気候変動の進行	温室効果ガス削減目標 「2030年度46%削減 (2013年比)」 2050年カーボンニュートラル	平均気温の上昇	放課後、保育、セリオガーデン

※厚生労働省「令和3年（2021）人口動態統計月報年計（概数）の概況（令和3年）」より

# 「家族の笑顔があふれる幸せ創造カンパニー」 関わる家族17万人の笑顔をつくる。

就労支援事業	放課後事業	保育事業	セリオガーデン (保育セグメント)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・主婦が「働きたい」 と思ったら「sacaso」※</li> <li>・主婦の働きやすさNO.1 を目指す</li> </ul>	<p>「明日も来たい」 子どもの笑顔があふれる 安心・安全な施設</p>	<p>「通わせたい・働きたい」 地域NO.1 保育園</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「緑のじゅうたん」なら セリオガーデン</li> <li>・業界第一人者の 地位確立</li> </ul>

## コーポレート

- ・各種システム投資による業務効率化
- ・横断での育成・能力開発・配置
- ・働きやすい環境づくり
- ・ワーク・ライフ・バランスの実現

※sacaso…就労支援事業の事業ブランド名

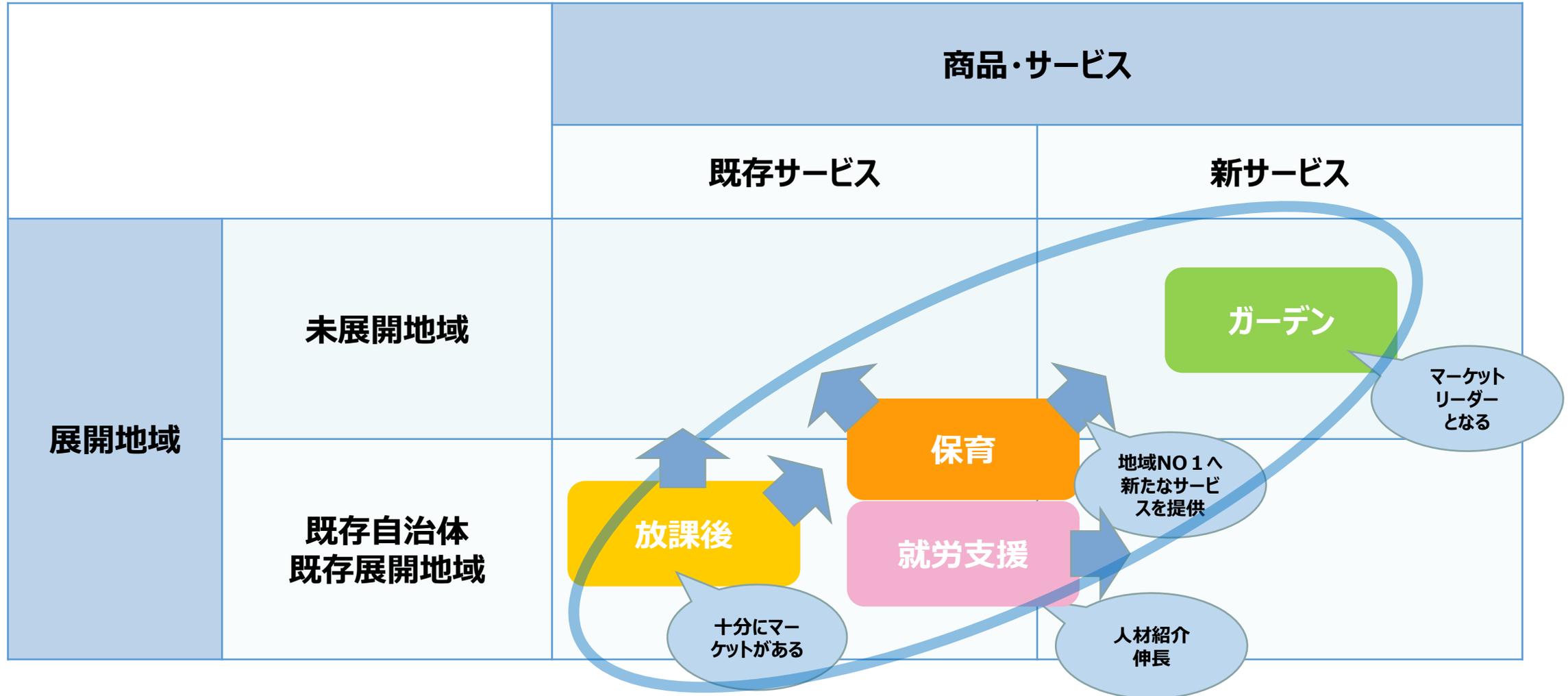
	2021/5月期末	2022/5月期末
セリオファミリー	10万人	11万人
グループ連結	売上高82億円 営業利益3.3億円	売上高91億円 営業利益2.3億円
就労支援 稼働スタッフ	947名 うち主婦率7割	915名 うち主婦率8割
放課後施設数 登録児童数	144施設 19,290名	144施設 20,825名
保育施設数 利用園児数	40施設 1,670名	42施設 1,894名
セリオガーデン	新規事業開発	施工施設数18



2025/5月期末
関わる家族17万人の笑顔をつくる
売上高120億円 (2022年5月期比+31%) 営業利益6.6億円 (同+189%)
1,210名 うち主婦率8割
174施設 24,300名
57施設 2,450名
累計施工施設数 200

✓2025年の次の3年、10年先を見据え、グループ全体で新しいサービスや新しい地域への進出を行う

✓M&A、業務提携、新規事業の検討を継続



✓中期経営計画の戦略に沿って各部門進捗中

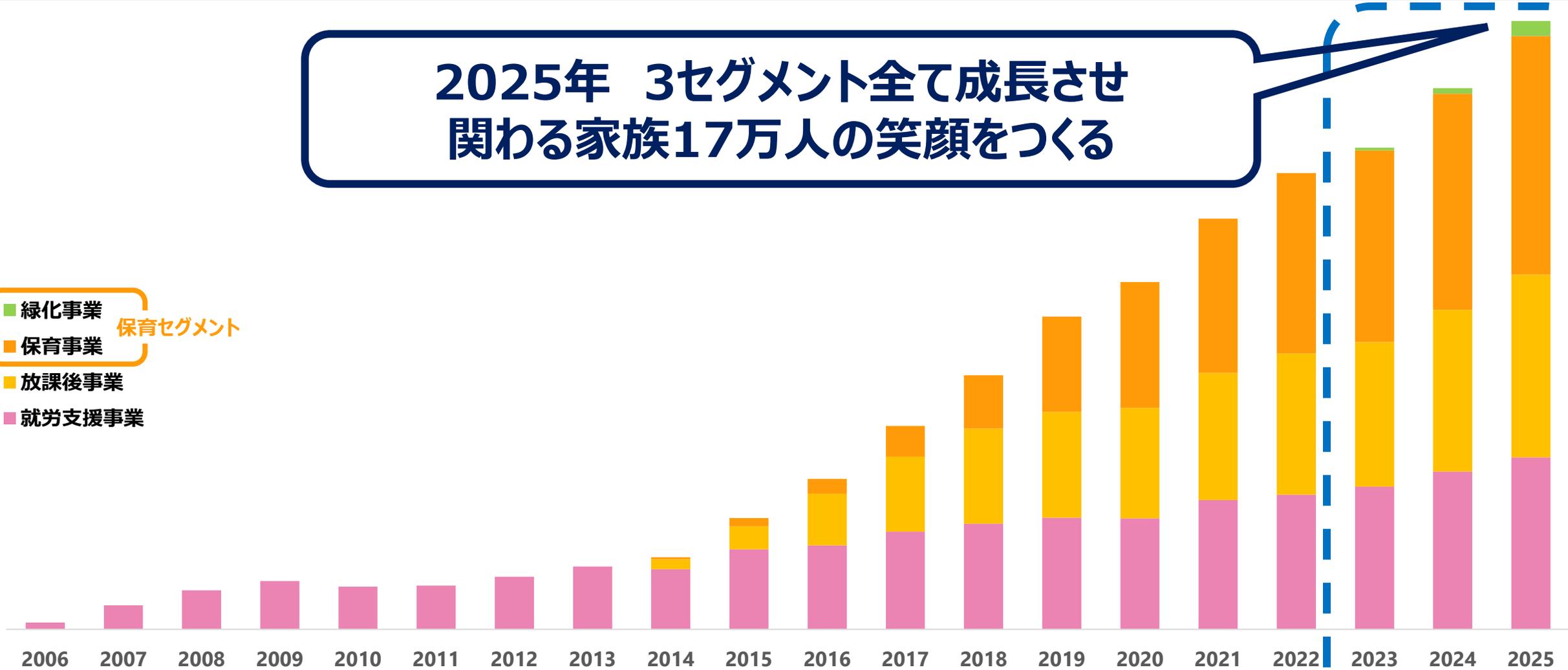
✓放課後・保育として当社初めての自治体である名古屋市に同時進出（2022年4月）

	ありたい姿	中期戦略骨子	進捗トピックス
コーポレート	関わる家族17万人の笑顔をつくる	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種システム投資による業務効率化</li> <li>横断での育成・能力開発・配置</li> <li>働きやすい環境づくり</li> <li>ワーク・ライフ・バランスの実現</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>社内決裁申請全てペーパーレス化</li> <li>就労支援事業 請求書ペーパーレス化</li> <li>エンゲージメントサーベイ実施</li> <li>eラーニング導入（研修制度充実）</li> <li>時差出勤制度・テレワーク制度の恒久化</li> <li>不妊治療休暇制度導入</li> <li>勤怠管理システム刷新</li> <li>GLTD保険導入 ★NEW</li> </ul>
就労支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>主婦が「働きたい」と思ったら「sacaso」※</li> <li>主婦の働きやすさNO.1を目指す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>主婦向けパートタイム派遣特化</li> <li>企業へのコストダウン提案</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>官公庁系コールセンター業務の新規大型案件受注</li> <li>大手家電メーカーにてRPA案件受注</li> <li>派遣スタッフへのリフレッシュ休暇付与 ★NEW</li> </ul>
放課後	「明日も来たい」子どもの笑顔があふれる安心・安全な施設	民間へ運営移管自治体へのドミナント展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>中期的な施設増に向けた人材の早期確保、育成強化</li> </ul>
保育	「通わせたい・働きたい」地域NO.1 保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>待機児童顕在化地域への展開</li> <li>選ばれる施設づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>登降園管理・連絡帳のICT化</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【2022年4月開設施設トピックス】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当社初めての自治体である名古屋市に放課後・保育ともに同時進出</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>保育園 防犯カメラ設置</li> <li>園長主導のテーマ別横断委員会発足（質向上・コミュニケーション活性化他）</li> </ul>
セリオガーデン	<ul style="list-style-type: none"> <li>「緑のじゅうたん」ならセリオガーデン</li> <li>業界第一人者の地位確立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規顧客開拓200施設</li> <li>定期メンテナンス体制の確立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高校グラウンド大型受注（2023年5月期施工・計上予定）</li> <li>東京進出により首都圏エリア拡大開始</li> </ul>

※sacaso…就労支援事業の事業ブランド名

2025年 3セグメント全て成長させ  
関わる家族17万人の笑顔をつくる

- 緑化事業
- 保育事業 保育セグメント
- 放課後事業
- 就労支援事業



保育施設運営数			1	1	4	5	9	14	23	29	34	40	42	47	52	57
放課後施設運営数	1	2	2	4	34	89	114	132	127	127	133	144	144	154	164	174

リスク	詳細	関連するセグメント	発生する可能性	影響度	対応策
派遣スタッフの確保	労働力人口の減少等により、派遣需要に対し十分な派遣スタッフの確保ができない可能性	就労支援	中	中	主婦という潜在労働力を主にターゲットとしており、派遣先企業の繁閑差に応じて主婦の方が働きやすい短時間や週3日などのシフトを活用し人材確保を行う
法的規制	・労働者派遣法をはじめとする関係法令の制定・改廃等の変更がある場合 ・児童福祉法等の関係法令の制定・改廃等の変更がある場合	就労支援 放課後 保育	中	大	・関係法令に関する教育・研修の実施 ・多角的な事業展開により、特定事業に依存しない事業基盤を確立しつつ、新たな事業開発をすることで対応
少子化	少子化が急速に進行し市場が著しく縮小する場合の影響	放課後 保育	大	大	・保育事業と比較し放課後事業への影響度合いは遅行する ・多角的な事業展開により、特定事業に依存しない事業基盤を確立しつつ、新たな事業開発をすることで対応 ・地域サービスの充実等、選ばれる保育施設への戦略強化
人材の確保	保育施設や放課後施設の増加に伴い、保育士、放課後指導員等の人材の獲得競争が激しくなり運営に必要な人材が確保できない可能性	放課後 保育	小	中	・社内保育士資格取得支援制度、正社員登用制度等の活用 ・女性が働き続けやすい制度・待遇の充実、メンター制等の定着支援 ・就労支援事業で培った採用ノウハウの活用
施設での事故	施設における重大な事故・トラブルが発生した場合、自治体から営業停止の命令を受けたり、多くの児童が退園する可能性	放課後 保育	小	大	・リスク管理委員会への事故報告により原因検証と横断的な再発防止策の策定 ・教育研修内容の深化、内部監査等による対応
感染症の流行	・派遣先企業の業績不振による出勤調整や派遣契約減少の可能性 ・放課後・保育施設利用者が大きく減少したり当社従業員が多数欠勤し施設運営ができなくなる可能性	就労支援 放課後 保育	中	小	・派遣先顧客を複数業種・職種に展開し極端な業績影響が生じないよう対応 ・ドミナント展開や本部支援による施設従業員補完体制にて対応

当資料に記載していないその他のリスクについては、有価証券報告書の「事業等のリスク」をご参照ください。



### 【本資料の取扱いについて】

本資料には、将来の見通しや経営計画などに関する記述が含まれています。これらの記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、実際の結果は様々な要因により将来の見通しと大きく異なる可能性があることにご留意ください。また、本資料に記載の当社グループ以外に関する情報は、一般に公開されている情報から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について保証するものではありません。

なお、本資料は、当社事業年度末後、3か月以内（毎年8月末迄）に開示する予定です。

〒530-0003 大阪市北区堂島1-5-17堂島グランドビル8F  
TEL06-6442-0500  
<https://www.serio-holdings.co.jp/ir/>  
E-mail : [info2@serio-corp.com](mailto:info2@serio-corp.com)（経営企画室）